



2026年6月15日

各位

会社名 tripla 株式会社  
 代表者名 代表取締役 CEO 高橋 和久  
 代表取締役 CFO 鳥 生 格  
 (コード番号: 5136 東証グロース市場)  
 問い合わせ先 執行役員 CFO 田中 大樹  
 TEL. 03-6276-6553

**2026年10月期第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値の差異及び  
 通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2025年12月15日に公表いたしました2026年10月期(2025年11月1日～2026年10月31日)第2四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表の実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて2026年6月15日開催の取締役会において、直近の業績動向を踏まえ、2025年12月15日に公表いたしました2026年10月期の業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

1. 2026年10月期第2四半期の連結業績予想と実績との差異(2025年11月1日～2026年4月30日)  
 (百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,653	383	405	249	42.15
当期実績 (B)	1,662	467	537	357	60.41
増減額 (B - A)	8	84	131	108	-
増減率 (%)	0.5	22.0	32.4	42.9	-
(参考) 前期実績 (2025年10月期第 2四半期)	1,230	238	269	232	39.57

2. 2026年10月期通期連結業績予想の修正(2025年11月1日～2026年10月31日)  
 (百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,493	755	813	510	86.31
今回発表予想 (B)	3,501	822	927	601	101.61
増減額 (B - A)	8	66	113	91	-
増減率 (%)	0.2	8.8	13.9	17.9	-
(参考) 前期実績 (2025年10月期)	2,573	519	583	501	85.34

3. 第2四半期実績との差異及び業績予想修正の理由

営業収益につきましては、日本法人の tripla Book の取扱高・GMV(Gross Merchandise Value)及びTake Rateが計画どおりに推移した結果、第2四半期累計期間の実績は期初計画と概ね同水準での着地となりました。

営業利益につきましては、通信費をはじめとする各種費用の見直し・削減に継続的に取り組ん

だ結果、費用効率が改善し、計画を上回る水準で着地しております。

経常利益以下につきましては、上記の営業利益の増加に加え、trippla Book の取扱高の増加及び事前決済比率の向上に伴い、事前決済による預り金残高が増加したことから受取利息が増加したこと、及び期中の為替変動により為替差益が発生したこと等の営業外収益の増加により、前回発表予想を大きく上回る水準となりました。

上期実績及び足元のビジネスの進捗を踏まえ、通期連結業績予想についても以下のとおり修正することといたしました。

営業利益につきましては、通期予想を 822 百万円(増減率+8.8%)に修正いたします。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上期実績の計画超過分を通期計画に取り込む一方で、受取利息および為替差益については直近の金利水準・為替レートを保守的に勘案した上で、通期予想をそれぞれ 927 百万円(増減率+13.9%)、601 百万円(増減率+17.9%)に修正いたします。

なお、現在の市場環境においては、金利動向及び外国為替相場の先行きに不確実性が高い状況にあります。引き続き注視のうえ、必要に応じて速やかに業績予想の見直しを実施いたします。

これらの結果、連結業績について、「2. 2026 年 10 月期通期連結業績予想の修正(2025 年 11 月 1 日～2026 年 10 月 31 日)」のとおり修正することを決定いたしました。

なお、合わせて、本お知らせと同日に開示しております「2026 年 10 月期第 2 四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」及び「2026 年 10 月期 第 2 四半期決算説明資料」をご確認くださいよう、お願いいたします。

以上